



CCI-K 2016 無事に、そして大成功で終了!



CEO 名村正伸

■ 2月26日～27日の2日間にわたり、当院心カテ室および3階講義室を会場にCCI-K (Comprehensive Cardiovascular Intervention-Kanazawa) 2016を開催し、130名を超える方々に参加いただき盛会のうちに終了いたしました。

■ まずは会の運営にあたってご協力いただいたすべての皆様に厚く御礼申し上げます。

CCI-Kは北陸地区のインターベンションに携わる若手の医師、コメディカルが主役となり包括的なインターベンションを推進するためのライブデモ、discussionそして情報交換の場を提供するために生まれました。

■ 2日間にわたり北陸地区の若手インターベンションリストをはじめ、特別ゲストとして招聘した春日部中央総合病院の安藤 弘先生そして新古賀病院の川崎友裕先生のお力によりVAIVTを含む11症例に対して包括的インターベンションが行われすべての血行再建に成功し、2階心カテ室と3階会場との間では有意義なdiscussionも行われ北陸地区のインターベンションのレベルアップにも寄与できたと思っています。

北陸地区のインターベンションをさらに活性化させるためにはどうしたらいいのか会の企画運営を振り返り反省点を踏まえて次回のCCI-Kに繋げてゆきたいと思っております。

■ 今後の皆様のご協力、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



ハイブリッドオペ室 稼働にあたり



心臓血管外科 部長 上山克史

■ 最近のエコブームの傍ら“ハイブリッド”、という言葉をよく耳にします。ハイブリッドカーによる省エネ、排気ガス減少など言うようにこの言葉がテレビでも良く使われるようになりました。そもそも“ハイブリッド”とは「異なる2つのものを組み合わせたのも」という意味です。エコカーにおいてはガソリンと電気を組み合わせて駆動するという事でハイブリッドという言葉を使っています。

■ では、手術室におけるハイブリッドとはどういうことでしょうか？

■ ハイブリッド手術室とは通常の手術室と血管造影室という2つの異なる治療室を一つにした手術室です。身体を大きく切らないで穿刺しカテーテルという細い管を血管内に挿入し治療を行う血管内治療（いわゆるカテーテル治療）を行う際、X線装置により体内を透視しながら行います。カテーテルのみの治療であれば血管造影室にて治療可能ですが、カテーテル挿入の際穿刺では困難な血管からのアプローチが必要となった場合、皮膚を切開し血管を露出する必要があります。また、ステントグラフトのように挿入するカテーテルが非常に太い場合、やはり皮膚切開し太い血管を露出する必要があります。これらの手技は外科的手術となり従来の血管造影室では施行が困難でした。また血管造影室は手術を行うには清潔度が不十分のため、外科医の最も恐れる感染症の危険が常にまわりついでいました。

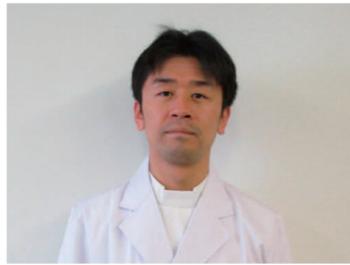
■ ハイブリッド手術室はこのような外科と内科と一緒に治療を行う際、非常に安全、かつ安心して治療が行える手術室です。手術室であるため清潔度も保たれています。また、患者さまの病状により一部は手術、一部はカテーテル治療が必要な症例も散見されますが、そのような治療を従来であれば2回に分けて行っていたものを同時に1回で行うことができるのもハイブリッド手術室の強みです。

■ もちろん、ハイブリッド手術室は“手術室”であり、通常造影を必要としない手術も行うことができますし、当然全身麻酔の可能な設備も整っています。カテーテルのみの治療では困難であった場合、そのまま外科的処置を追加施行することでより安全、確実な治療を行うことができ、必要に応じて全身麻酔を施すことも全く問題ありません。

■ 近年の心臓血管領域における治療法の進歩に合わせて、内科、外科というくくりを超えて両者が力を合わせてより高度な治療を行うための部屋がハイブリッド手術室なのです。すなわち手術室と血管造影室のハイブリッド、というよりむしろ治療における内科と外科の“ハイブリッド”を行うための手術室であり、当院でもハイブリッド手術室を手に入れたことにより、より高度な治療を安全かつ確実に行えるようになりました。私たちはこれからのさらなる治療法の進歩に合わせてハイブリッド手術室がその治療を着実に達成していくと考えています。

新任医師紹介

心臓血管外科

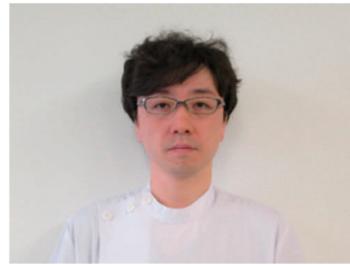


乃田 浩光

■専門医・認定医
日本心臓血管外科専門医
日本脈管学会専門医
胸部・腹部ステントグラフト指導医

■所属学会
日本内科学会
日本循環器学会
日本胸部外科学会
日本外科学会
日本心臓血管外科学会
日本血管外科学会
日本脈管学会

循環器内科

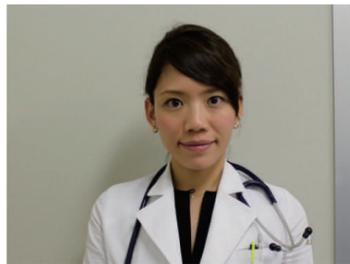


藤田 主税

■専門医・認定医
日本内科学会認定医

■所属学会
日本内科学会
日本循環器学会
日本心臓病学会
日本心血管インターベンション治療学会

循環器内科 糖尿病担当医



林 真帆

■専門医・認定医
日本内科学会認定内科医
日本糖尿病学会糖尿病専門医

■所属学会
日本内科学会
日本糖尿病学会
日本内分泌学会
日本甲状腺学会

療養病棟担当医



渡辺 公男

当院ホームページで最新情報を発信中です。ホームページもぜひ、ご覧下さい。



<http://www.kanazawa-heart.or.jp>

- CCI-K 2016 無事に、そして大成功で終了！
- ハイブリッドオペ室稼働にあたり
- 新任医師の紹介
- 地域医療相談室 ☎076-253-2220 (直通)



はあとふる

浅ノ川病院グループ 心臓血管センター金沢循環器病院

www.kanazawa-heart.or.jp

early summer 2016

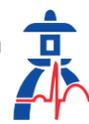


■病院理念■

高度な循環器専門医療から高齢者慢性期医療にいたるまで「患者さま」に寄り添った医療を提供します。

■基本方針■

1. 優れたスタッフを充実させ 24 時間フル体制で先進医療を提供します。
2. 患者さまが安心と満足の得られる十分な説明と同意に基づいた治療をおこないます。
3. 病診連携を密にして地域のみなさまの健康と幸せな暮らしを守る病院を目指します。



浅ノ川病院グループ 心臓血管センター **金沢循環器病院**
〒920-0007 石川県金沢市田中町は16
TEL076-253-8000 FAX076-253-0008
<http://www.kanazawa-heart.or.jp>
info@kanazawa-heart.or.jp
編集 / 広報委員会 TEL076-253-8000
はあとふる Vol.45 発行日 2016年6月15日